

2025. 7. 1

報道関係者 各位

<配信枚数 3 枚>

宇宙開発プロジェクトを成功に導くマネジメント能力を持つ人材育成を目指す
「立命館宇宙マネジメントプログラム」をスタート
報道関係者様向けに説明会（7/10東京）、プログラムを公開（7/12滋賀）

立命館大学(所在地:京都市中京区、学長:仲谷善雄)は、文部科学省宇宙航空科学技術推進委託費宇宙航空人材育成プログラム『「宇宙×人文社会」分野越境人材創造プログラム』において、「立命館宇宙マネジメントプログラム(以下、「宇宙 MP」)」を開講します。



立命館宇宙マネジメントプログラム
SPACE MANAGEMENT PROGRAM

日本政府は2024年からの10年間で総額1兆円を民間企業などに投資する「宇宙戦略基金」を始動するなど、宇宙産業の拡大を目指しています。一方で、2040年までに約16万人必要とされる日本の宇宙開発人材は現時点で1万人程度しかおらず、人材確保が喫緊の課題となっています。

宇宙 MP は、宇宙開発プロジェクト・宇宙ビジネスに従事する際に求められる技術的な基礎知識を有し、宇宙の研究開発・事業開発・探査ミッション等の進め方を体系的に理解することで、多国籍かつ多分野の専門人材と協働してプロジェクトを成功に導くマネジメント能力を持った人材を育成することを目指しています。「宇宙マネジメント基礎講座」、「国際プロジェクト管理講座」、「宇宙システム運用講座」の3つの講座で構成され、宇宙に関する理工学の基礎知識、宇宙ビジネス、宇宙法、プロジェクト管理などから実践的な運用シミュレーションまで、幅広くカバーします。宇宙 MP は立命館大学および立命館大学アジア太平洋大学の学生を対象に開講し、フィールドワークを含む対面・オンラインでのハイブリッドで実施します。

このうち、「宇宙マネジメント基礎講座」は、宇宙分野の理学・工学・社会科学・マネジメント等の基礎知識を網羅的に学びます。一部の講座はオンデマンドですでに開講しており(別紙参照)、ご年齢や所属等の属性を問わず、どなたでも無料で受講いただけます※。特に、将来的に宇宙ビジネスに従事したい方には、宇宙への興味関心やモチベーションをさらに高める導入コンテンツとしても推奨しています。

立命館大学は、宇宙 MP を高校生・大学生・社会人などに広く提供し、宇宙探査・開発および宇宙ビジネスに身近に触れる機会を創出することで、宇宙ビジネス人材の裾野を拡大し、人的資源による宇宙分野におけるイノベーションの創出に寄与してまいります。

■立命館宇宙マネジメントプログラム Web サイト:<https://www.ritsumei.ac.jp/rsmp/>

■「宇宙マネジメント基礎講座(オンデマンド)」申込(2025年11月30日(日)まで):

<https://www.ritsumei.ac.jp/open-univ/course/detail/?id=368>

※立命館アカデミックセンター「学びのプラットフォーム MIRAI」への登録が必要です。

「立命館宇宙マネジメントプログラム」報道関係者様向け説明会・プログラム公開について

1. プログラム説明会@SPACETIDE 2025 【日時:7月10日(木)】

宇宙 MP の取り組みについて、7月10日(木)に、国際宇宙ビジネスカンファレンス「SPACETIDE 2025」(会場:虎ノ門ヒルズフォーラム(東京都港区))にて、報道関係者を対象としたプログラム説明会を実施します。講師は宇宙 MP 研究代表者の湊宣明教授(テクノロジー・マネジメント研究科長、立命館宇宙地球探査研究センター副センター長)が務めます。

日時:7月10日(木)10時30分～11時15分

場所:SPACETIDE 2025 メディアルーム(虎ノ門ヒルズフォーラム(東京都港区))

申込方法:SPACETIDE 2025 Media Application Form

(右 QR コード)からご登録ください。

※「その他・問い合わせ事項」に、「7/10 立命館セッション参加」とご記入ください。



プログラム説明会
申込 QR コード

SPACETIDE 2025: <https://events.spacetide.jp/event/tide2025/summary>

2. プログラム公開@立命館大学びわこ・くさつキャンパス 【日時:7月12日(土)】

立命館大学および立命館大学アジア太平洋大学の受講生を対象に実施している「宇宙マネジメント基礎講座(BKC)」のようすを報道関係者の皆さまに公開します。

本講座では、将来の宇宙探査に必要となる理学・工学に関する基礎的な内容について2日間にわたり講義を行います。1日目は、米国アルテミス計画の一環でJAXAが開発を進める「有人与圧ローバ」に関する講義を外部講師により実施します。その後、佐伯和人教授(総合科学技術研究機構)と小林泰三教授(理工学部)らによる惑星等の真空環境を模擬した実験と、惑星探査に必要な地形・地質図の読解と作成に関するワークショップ「月・火星探査のための科学・工学実験」を行います。2日目は、長岡央准教授、仲内悠祐准教授(ともに総合科学技術研究機構)により、学生による自由な発想をもとに、月・火星等の惑星・宇宙探査のミッションをグループワークにより考える、「宇宙探査ミッション設計演習」を行います。報道関係者の皆様には、1日目の「月・火星探査のための科学・工学実験」のようすをご取材いただけます。

日時:7月12日(土)14時30分～18時

14時30分～14時55分に事務局によるプログラム説明を行います。

その後、15時からプログラムをご見学いただけます。途中退室可能です。

場所:立命館大学びわこ・くさつキャンパス(滋賀県草津市)

(集合場所は申込者にご連絡いたします。)

申込方法:7月11日(金)正午までに、右のQRコードからお申込みください。



プログラム公開
申込 QR コード

以上

本リリースの配付先: 京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:岡本

TEL:075-813-8300 Email:r-koho@st.ritsumei.ac.jp

宇宙マネジメントプログラム(RSMP) 宇宙マネジメント基礎講座(オンデマンド)概要

理工学領域

宇宙開発の 基礎知識

1. ロケットの構造と打ち上げ技術
2. 人工衛星の種類・軌道、設計と運用の基本
3. 宇宙地球観測技術とデータ解析の基本
4. 有人宇宙技術と宇宙環境利用の基本
5. 通信・追跡ネットワークと国際周波数調整

地球科学の 基礎知識

1. 宇宙の中の地球
2. 岩石と鉱物
3. 地形と地質

月を目指すための 基礎知識

1. 月・惑星探査の歴史とこれから
2. 月面の環境
3. 月資源利用
4. 月面基地建設



社会科学領域

宇宙をめぐる 国際関係

1. 宇宙をめぐる国際関係①
2. 宇宙をめぐる国際関係②

宇宙に 関わる法

1. 宇宙法(ハードロー)
2. 宇宙法(ソフトロー)
3. 宇宙法(グローバル法)



国内の 宇宙関連法

1. 国内の宇宙関連法

マネジメント領域

宇宙機システムの 研究開発

1. 宇宙機システムの研究開発プロセス
2. 宇宙機システムのコスト推定と管理
3. 宇宙機システムのリスク評価と管理
4. 宇宙開発におけるプロジェクト管理
5. 宇宙開発における組織・スキル管理

宇宙ビジネスの 経営管理

1. 宇宙ビジネスの特徴と経営戦略
2. マーケティングと市場規模予測
3. 事業性評価の手法
4. ビジネスモデル設計
5. ビジネスプランの策定
6. 法人設立と資金調達

